

研究成果の公表

平成29年(2017年)7月1日~平成30年(2018年)6月30日

【学術雑誌】原著論文

1. 阿部寛史, 田淵諒子, 奥田康仁, 松本晃幸. 三つの空間スケールにおける SSR マーカーを用いた外生菌根菌ショウロの遺伝構造解析. 日本森林学会誌 100: 8-14 (2018).
2. 奥田康仁, 大内功男, 村上重幸. エリンギ栽培における脱脂米ヌカ・小麦全粒粉併用の有用性. 日本きのこ学会誌, 第 26 巻: 32-35 (2018).
3. 白水貴, 稲葉重樹, 牛島秀爾, 奥田康仁, 長澤栄史. 日本産“Auricularia auricula-judae”および“A. polytricha”の分子系統解析と形態比較に基づく分類学的検討. 日本菌学会会報 59: 7-20 (2018).
4. 米山彰造, 安東夏都美, 東智則, 佐藤真由美, 牛島秀爾, 松本晃幸. タモギタケ胞子欠損性変異体に関する遺伝学および細胞学的解析. 日本菌学会会報 58: 41-50 (2017).
5. Nagasawa E, Nakanishi T. The occurrence of *Plectania melastoma* (Pezizales, Sarcosomataceae) in Japan. *The Tottori Mycological Institute* 47: 1-6.
6. 時本景亮, 田淵諒子, 作野えみ, Ishikawa NK, 鈴木彌生子, 中下留美子. 安定同位体比と元素組成分析による高精度な乾シイタケの産地判別法. 菌蕈研究所報告 47: 7-15.
7. 名部光男, 長澤栄史. 日本におけるオオキイロイグチ (*Buchwaldoboletus sphaerocephalus*) の発生と分布. 菌蕈研究所報告 47: 16-23.
8. Yagame, T, Funabiki, E, Yukawa, T, Nagasawa E (2018). Identification of mycobionts in an achlorophyllous orchid, *Cremastra aphylla* (Orchidaceae), based on molecular analysis and basidioma morphology. *Mycoscience* 59 (1): 18-23

【学会発表等】

1. 牛島秀爾, 前川二郎: コウヤクタケ型きのこ *Dendrothele arachispora* の日本における最初の報告. 日本菌学会第 62 回大会 (長野, 2018 年 5 月).
2. 寺島和寿, 佐々木明正, 石川敢太, 永野惇, 長谷部公三郎: シイタケの発生季節型に関する QTL に連鎖する RAD-seq タグに基づく HRM (high-resolution melting curve) マーカーの開発と連鎖地図の再構築. 日本育種学会第 132 回講演会(岩手, 2017 年 10 月).